ONTAPアラートのドキュメント

ONTAP alerts

NetApp
October 06, 2025

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/console-alerts/index.html on October 06, 2025. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

ONTAPアラートのドキュメント 1
リリース ノート 2
ONTAPアラートの新機能 2
2025年10月6日 2
2024年10月7日 2
始めましょう 3
ONTAPアラートについて学ぶ 3
NetAppコンソール 3
ONTAPアラートでできること 3
ONTAPアラートを監視するメリット 3
料金 4
ライセンス 4
ONTAPアラートの仕組み 4
サポートされているシステムとデータソース 4
ONTAPアラートの前提条件 4
ONTAPアラートのクイックスタート 5
ONTAPアラートを設定する 5
クラスターリソースへのアクセス 5
コンソールエージェントを作成する 6
ONTAPアラートにアクセスする 6
ONTAPアラートを使用する 7
ONTAPアラートの概要を表示 7
アラートリストページを使用してONTAPストレージの潜在的なリスクを表示します 7
表示される可能性のあるアラート 7
ONTAPストレージの問題を表示 10
ONTAPストレージ システムでアラートの詳細を表示する 11
アラートの詳細を表示 11
ONTAP System Managerでクラスタの詳細を表示する 12
NetAppアラートに関するよくある質問 13
NetAppアラートへのアクセス 13
アラートを表示 13
情報の表示 14
法律上の表示 15
著作権 15
商標 15
特許 15
プライバシー ポリシー 15
オープンソース 15

ONTAPアラートのドキュメント

リリース ノート

ONTAPアラートの新機能

ONTAPアラートの新機能について説明します。

2025年10月6日

BlueXP alertsはONTAPアラートになりました

BlueXP alertsの名前がONTAPアラートに変更されました。

NetAppコンソールの左側のナビゲーション バーから [ストレージ] > [アラート] を選択してアクセスできます。

BlueXPはNetAppコンソールになりました

NetAppコンソールは、強化され再構築されたBlueXP基盤上に構築され、オンプレミスとクラウド環境全体にわたるエンタープライズ グレードのNetAppストレージとNetAppデータ サービスの集中管理を提供し、リアルタイムの分析情報、ワークフローの高速化、および高度なセキュリティとコンプライアンスを備えた簡素化された管理を実現します。

変更内容の詳細については、"NetAppコンソールのリリースノート" 。

2024年10月7日

BlueXP alerts一覧ページ

容量やパフォーマンスが低いONTAPクラスタを迅速に識別し、可用性の範囲を測定し、セキュリティ リスクを特定できます。容量、パフォーマンス、保護、可用性、セキュリティ、構成に関連するアラートを表示できます。

アラートの詳細

アラートの詳細を掘り下げて推奨事項を見つけることができます。

ONTAP System Managerにリンクされたクラスタの詳細を表示する

BlueXP alertsを使用すると、 ONTAPストレージ環境に関連付けられたアラートを表示し、 ONTAP System Manager にリンクされている詳細をドリルダウンできます。

"BlueXP alertsについて学ぶ" 。

始めましょう

ONTAPアラートについて学ぶ

NetAppコンソールを使用して、 NetAppオンプレミスONTAPシステムの問題または潜在的なリスクを表示します。 ONTAP System Manager を使用して詳細をドリルダウンできます。

NetAppコンソール

NetAppコンソールでONTAPアラートを表示します。

NetAppコンソールは、オンプレミスとクラウド環境全体にわたるエンタープライズ グレードのNetAppストレージとデータ サービスの集中管理を提供します。NetAppデータ サービスにアクセスして使用するには、コンソールが必要です。管理インターフェースとして、1 つのインターフェースから多数のストレージ リソースを管理できます。コンソール管理者は、企業内のすべてのシステムのストレージとサービスへのアクセスを制御できます。

NetAppコンソールの使用を開始するためにライセンスやサブスクリプションは必要ありません。ストレージ システムまたはNetAppデータ サービスへの接続を確保するためにクラウドにコンソール エージェントを展開する必要がある場合にのみ料金が発生します。ただし、コンソールからアクセスできる一部のNetAppデータ サービスは、ライセンスまたはサブスクリプションベースです。

詳細はこちら "NetAppコンソール"。

ONTAPアラートでできること

ONTAPアラートを表示して、 ONTAPストレージ システムのリスクや潜在的なリスクについての最新情報を入手します。 EMS 以外のアラートと EMS アラートがいくつか表示されます。次の重大度と影響領域に関する情報を確認できます。

- 重大度: 重大、警告、情報
- 影響領域: 容量、パフォーマンス、保護、可用性、セキュリティ、構成

> NetAppコンソール UI の右上にある [通知] オプションは、 NetAppコンソールが実行している操作のステータスを監視し、対処が必要な問題を特定するのに役立ちます。これらの通知を電子メールで受け取ることができます。通知オプションには、 ONTAPアラートからのアラートは含まれません。

ONTAPアラートを監視するメリット

ONTAPアラートを監視すると、次のような利点があります。

- クラスター全体のONTAPストレージに関するアラートを取得します。
- 他のサービスで使用するのと同じNetAppコンソール UI でアラートを表示します。
- ONTAPクラスターのアラートを詳しく調べるには、 NetAppコンソールから開始し、 ONTAP System Manager で詳細を確認します。

料金

NetApp ONTAPライセンスを使用すると、 ONTAPアラートを表示できます。

ライセンス

ONTAPアラートを表示するには、 NetApp ONTAP 9.10 以上のライセンスが必要です。

試用ライセンスは必要ありません。

ONTAPアラートは、 NetAppコンソールの標準 (パブリック) モードでのみ表示できます。

ONTAPアラートの仕組み

ONTAPアラートは、 NetAppコンソールのコア コンポーネントです。 ONTAPアラートはONTAPクラスターを監視し、 ONTAPからアラート データを受信します。

ONTAPアラートは、 NetAppコンソール SaaS 環境でのみ使用できます。ローカル コンソール エージェント UI では使用できません。

サポートされているシステムとデータソース

ONTAPアラートを使用して、次のシステムおよびデータ ソースの問題を確認します。

サポートされているシステム

オンプレミスのONTAP NAS または SAN システムがサポートされています。

現時点では、Cloud Volumes ONTAPシステムはサポートされていません。

サポートされているデータソース

ONTAPで発生する特定のイベントに関するアラートを表示します。これらは、EMS とメトリックベースのアラートの組み合わせです。

ONTAPアラートの前提条件

運用環境の準備状況を確認して、 ONTAPアラートを開始します。

ONTAPアラートを表示するには、次の前提条件が必要です。

- ONTAP 9.10 以降。オンプレミス システムは、 NetAppコンソール システム ページで検出される必要があります。
  - クラスタ管理者のONTAP権限

    ライセンスをNetAppコンソールのデジタル ウォレットに入力する必要はありません。

- NetAppコンソールの場合:
  - NetAppオンプレミス NAS または SAN ストレージを備えたNetAppコンソール システム

- オンプレミス リージョンのコンソール エージェントをNetAppコンソールで設定する必要があります。参照 "コンソールエージェントを構成するためのNetAppコンソールドキュメント"。

  クラスターがコンソール エージェントから削除された場合、そのクラスターに関連するアラートは 90 日間残ります。また、コンソール エージェントを変更した場合、アラートは元のクラスターとエージェントに関連付けられたまま 90 日間残ります。元のエージェントに戻ると、それらのアラートが再び表示されます。

- オンプレミスのONTAPクラスターに接続するアクティブなコンソール エージェントが少なくとも 1 つあるNetAppコンソール組織。すべてのソースとシステムは同じNetAppコンソール組織内にある必要があります。
- リソースを検出するための組織管理者権限を持つ、その組織内のNetAppコンソール ユーザー
- "標準的なNetAppコンソールの要件"

ONTAPアラートのクイックスタート

ONTAPアラートの使用を開始するために必要な手順の概要を次に示します。各ステップ内のリンクをクリックすると、詳細情報を提供するページに移動します。

1 前提条件を確認する

"環境がこれらの要件を満たしていることを確認してください" 。

2 **ONTAP**アラートを設定する

"NetAppコンソールでコンソールエージェントを構成する" 。

3 次は何**?**

ONTAPアラートを設定したら、次に実行する操作は次のとおりです。

- "アラートリストページでストレージの問題と潜在的なリスクを表示します" 。
- "ONTAP System Managerでアラートの詳細を表示する" 。

ONTAPアラートを設定する

ONTAPアラートを使用するには、いくつかの手順を実行して設定します。

始める前に、"前提条件"環境の準備ができていることを確認します。

レビュー "標準のNetAppコンソールの要件"。

クラスターリソースへのアクセス

アラートを表示するには、ログインしているユーザーがNetAppコンソール組織に属しており、クラスター リソースへの必要なアクセス権を持っている必要があります。

コンソールエージェントを作成する

ONTAPアラートを試用または使用するには、 NetApp の営業担当者に問い合わせてください。その後、コンソール エージェントを使用すると、 ONTAPアラートに適切な機能が含まれるようになります。

NetAppコンソールでコンソールエージェントを作成するには、 BlueXPのドキュメントを参照してください。 "コンソールエージェントを作成する方法" 。

コンソール エージェントをセットアップしてシステムを追加した後、初期検出が完了するまで約 15 分間待ちます。

ONTAPアラートにアクセスする

ONTAPアラートを表示するには、 NetAppコンソールを使用します。

NetAppコンソールにログインするには、 NetAppサポート サイトの認証情報を使用するか、電子メールとパスワードを使用してNetAppクラウド ログインにサインアップすることができます。 "ログインについて詳しくはこちら" 。

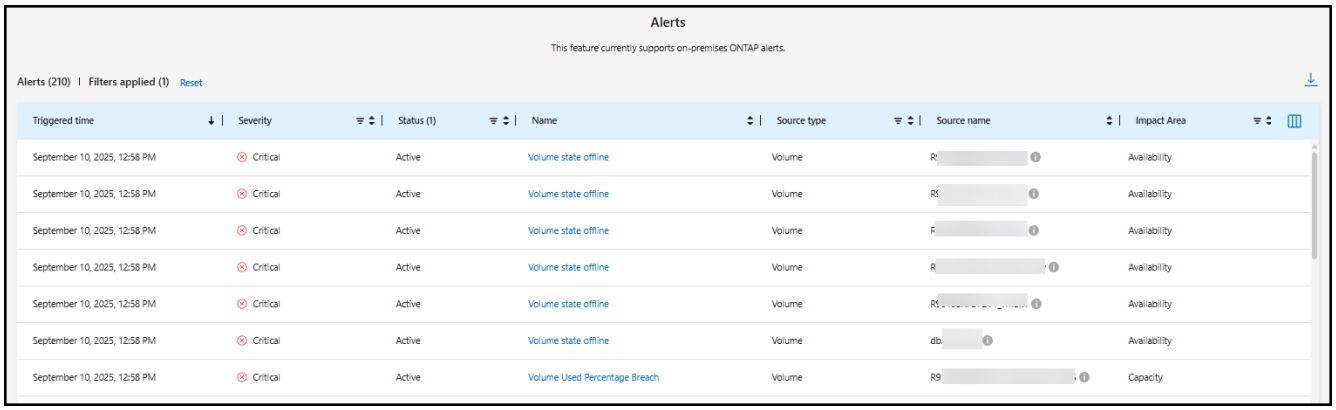
手順

1. ウェブブラウザを開いて、 "NetAppコンソール" 。

   コンソールのログイン ページが表示されます。

2. コンソールにログインします。
3. コンソールの左側のナビゲーション バーから、ストレージ > アラート を選択します。

   アラート リスト ページが表示されます。



ONTAPアラートを使用する

ONTAPアラートの概要を表示

ストレージの問題を表示し、 ONTAP System Manager への直接リンクで詳細を確認します。

- "アラートリストページからストレージの問題や潜在的なリスクを表示します" 。
- "ONTAP System Managerでリンクされているアラートの詳細を表示します" 。

アラートリストページを使用してONTAPストレージの潜在的なリスクを表示します

ONTAPシステムの潜在的なリスクに関する情報を一目で確認できます。容量やパフォーマンスが低いONTAPクラスタを迅速に識別し、可用性の範囲を測定し、可用性を決定し、セキュリティ リスクを特定できます。

次の重大度と影響領域に関する情報を確認できます。

- 重大度: 重大、警告、情報
- 影響領域: 容量、パフォーマンス、可用性、保護、セキュリティ、構成

表示される可能性のあるアラート

表示されるアラートの一部を次に示します。

EMS の重大度は、次のようにONTAPアラートの重大度にマッピングされます。

EMSアラートの重大度:	**NetApp**コンソールのアラートの重大度:
警報または緊急	重大
エラー	なし
低	警告
知らせ	情報提供
情報提供	情報提供

アラートのリスト

重大な重大度のアラート:

- 集計状態がオンラインではありません
- ディスク障害
- SnapMirrorの遅延時間が大きい
- ボリューム状態がオフライン
- 使用ボリューム率違反

EMSアラート:

- ウイルス対策サーバーがビジー状態です
- AWS 認証情報が初期化されていません
- クラウド層にアクセスできません
- ディスクが使用不可
- ディスクシェルフ電源装置を発見
- ディスクシェルフの電源を取り外しました
- FabricPoolミラー レプリケーションの再同期が完了しました
- FabricPool のスペース使用制限にほぼ達しました
- FabricPool のスペース使用制限に達しました
- FCターゲットポートコマンド超過
- ストレージプールのギブバックに失敗しました
- HAインターコネクトがダウン
- LUNが破壊されました
- LUN オフライン
- 本体ファンが故障しました
- 本体ファンが警告状態
- ユーザーあたりの最大セッション数を超えました
- ファイルあたりの最大オープン回数を超えました
- MetroCluster の自動計画外スイッチオーバーが無効
- MetroClusterの監視
- NetBIOS名の競合
- NFSv4 の容量プールが枯渇しました
- ノードのパニック
- ノードルートボリュームの空き容量が少ない
- 管理者共有が存在しません

- 応答しないウイルス対策サーバー
- 登録されたスキャンエンジンがありません
- Vscan接続なし
- NVMe名前空間が破壊されました
- NVMe名前空間がオフライン
- NVMe名前空間オンライン
- NVMe-oFライセンスの猶予期間が有効です
- NVMe-oFライセンスの猶予期間が終了しました
- NVMe-oFライセンスの猶予期間の開始
- NVRAMのバッテリー残量が少ない
- オブジェクトストアホストを解決できません
- オブジェクトストアのクラスタ間LIFがダウンしています
- オブジェクトストアの署名が一致しません
- QoS モニターのメモリが上限に達しました
- ランサムウェアの活動が検出されました
- ストレージプールの再配置に失敗しました
- ONTAPメディエーターが追加されました
- ONTAPメディエーターにアクセスできません
- ONTAPメディエーターにアクセスできません
- ONTAPメディエーターが削除されました
- READDIRタイムアウト
- SANの「アクティブ-アクティブ」状態が変更されました
- サービス プロセッサのハートビートが失われました
- サービス プロセッサのハートビートが停止しました
- サービスプロセッサがオフライン
- サービスプロセッサが構成されていません
- シャドウコピーに失敗しました
- FCターゲットアダプタのSFPが低電力を受信しています
- FCターゲットアダプタのSFPが低電力を送信
- 棚ファンが故障しました
- SMBC CA証明書の有効期限が切れました
- SMBC CA証明書の有効期限切れ
- SMBCクライアント証明書の有効期限が切れました
- SMBCクライアント証明書の有効期限切れ

- SMBCとの関係が不一致
- SMBCサーバー証明書の有効期限が切れました
- SMBCサーバー証明書の有効期限切れ
- SnapMirror関係が同期されていません
- ストレージスイッチの電源が故障しました
- ストレージVMのランサムウェア対策監視
- ストレージVMの停止に成功しました
- 本体ファンの故障によりシステムが動作できません
- CIFS認証が多すぎる
- ディスクが割り当てられていない
- 管理者共有への不正ユーザーアクセス
- ウイルスが検出されました
- ボリュームランサムウェア対策監視
- ボリュームの自動サイズ変更に成功しました
- ボリュームはオフライン
- ボリュームは制限状態

ONTAPアラートの詳細については、 ONTAPのドキュメントおよびONTAP System Managerのインサイトを参照してください。 "ONTAP System Manager の容量、セキュリティ、構成の問題に関する洞察" 。

ONTAPストレージの問題を表示

手順

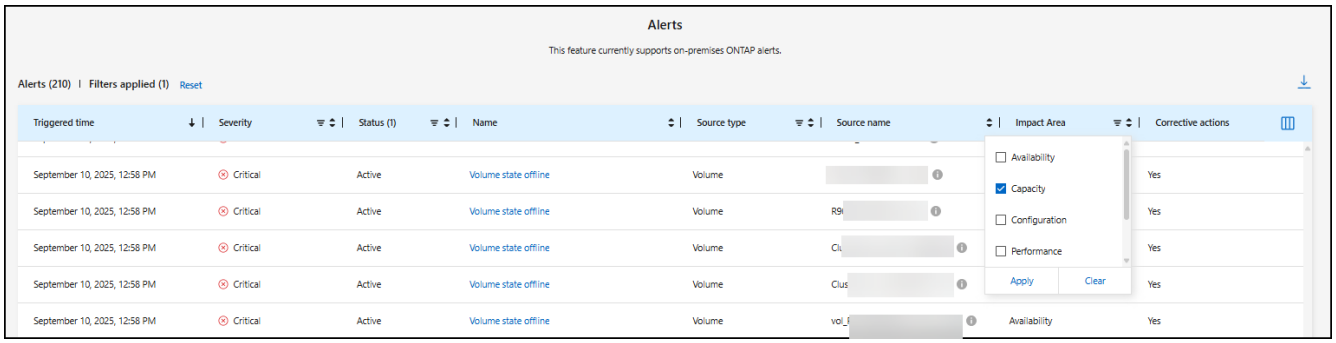
1. "NetAppコンソールにログインする" 。
2. コンソールの左側のナビゲーション バーから、ストレージ > アラート を選択します。

   検出後、アラート リスト ページにONTAPシステム内のアラートのリストが表示されます。

   イベントが発生してからONTAPアラートに表示されるまでに遅延が生じる可能性があります。

3. アラート リスト ページでは、次のいずれかを表示および実行できます。
   - 列の上矢印または下矢印を選択して、並べ替え順序を変更します。
   - 列のフィルターを変更して、必要な情報だけを表示します。

   > たとえば、容量に関連するアラートだけを表示したい場合があります。これを行うには、[影響領域] 列のフィルター アイコンを選択し、[容量] を選択して、[適用] を選択します。



- アラート情報を含む CSV ファイルをダウンロードします。

  最大 1000 件のアラートをダウンロードできます。ファイルには、設定されたフィルターに基づくデータが含まれます。

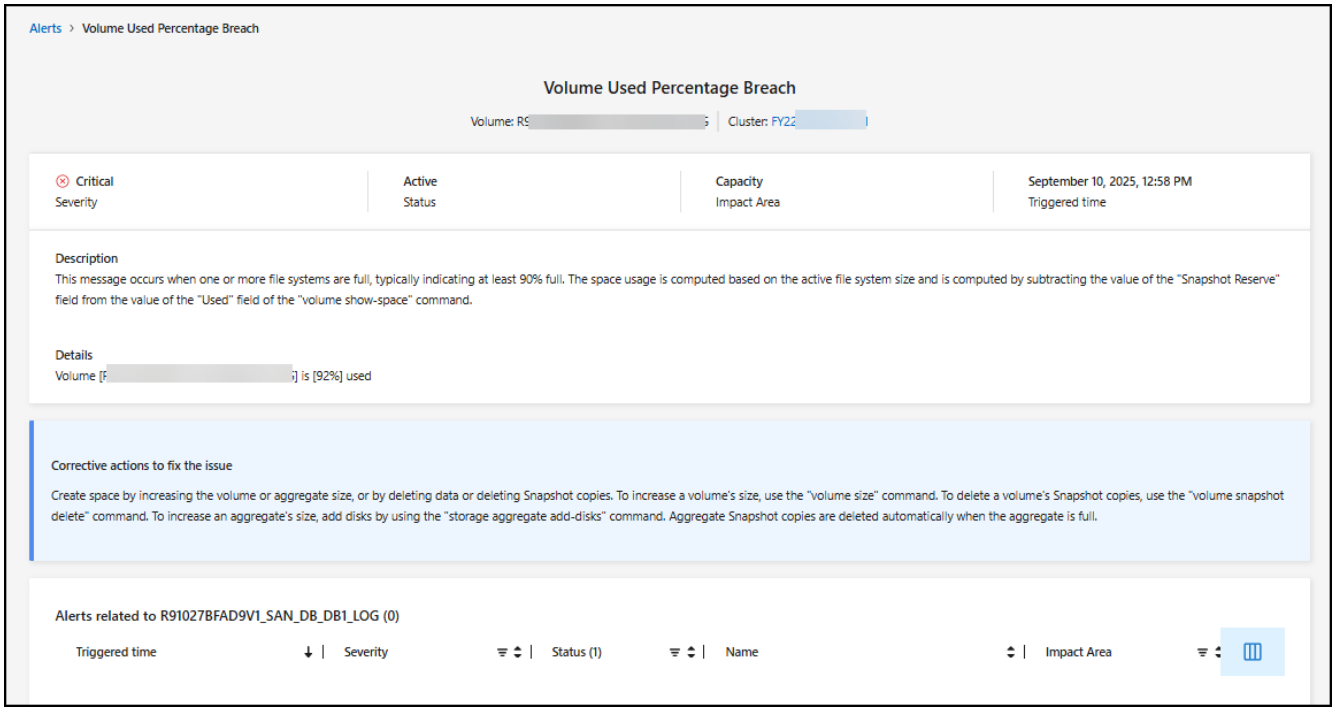
- アラートを選択し、そのクラスターのアラートの詳細をドリルダウンします。見る"アラートの詳細を表示" 。

ONTAPストレージ システムでアラートの詳細を表示する

ONTAPストレージ システムに関連付けられたアラートを表示し、詳細を確認します。

アラートの詳細を表示

1. "NetAppコンソールにログインする" 。
2. コンソールの左側のナビゲーション バーから、ストレージ > アラート を選択します。
3. アラート リスト ページからアラートを選択します。



4. 下にスクロールして、推奨される修正アクションを見つけます。

5. 下にスクロールして、アラートが発生したオブジェクトに関連する追加のアラートを見つけます。

ONTAP System Managerでクラスタの詳細を表示する

1. アラート リスト ページからアラートを選択します。
2. アラートから、ページの上部にあるクラスター名を選択します。

   ONTAP System Manager にクラスタに関する情報が表示されるようになりました。

NetAppアラートに関するよくある質問

この FAQ は、 NetAppアラートに関する質問への簡単な回答を探している場合に役立ちます。

NetAppアラートへのアクセス

- NetAppアラートの URL とは何ですか?* URL については、ブラウザで次のように入力します。 "https://console.netapp.com/" NetAppコンソールにアクセスします。
- NetAppアラートを使用するにはライセンスが必要ですか?*

NetAppアラートを使用するには、 NetApp ONTAP 9.10 以上のライセンスが必要です。ライセンスをNetAppコンソールのデジタル ウォレットに入力する必要はありません。

NetAppアラートの試用ライセンスは必要ありません。

- NetAppアラートを有効にするにはどうすればいいですか?* NetAppアラートを有効にする必要はありません。アラート オプションは、 NetAppコンソールの左側のナビゲーションで自動的に有効になります。

まず、コンソール エージェントを使用すると、 NetAppアラートに適切な機能が含まれます。

- NetAppアラートは標準モード、制限モード、プライベート モードで利用できますか?** NetAppアラートは、 NetAppコンソール標準 (パブリック) にのみ展開できます。

すべてのNetAppコンソールサービスにおけるこれらのモードの説明については、 "NetAppコンソールの展開モード" 。

アクセス権限はどのように処理されますか**?** NetAppコンソール組織管理者だけが、 NetAppアラートを開始し、ワークロードを検出できます (これにはリソースの使用をコミットする必要があるため)。

アラートは、 NetAppコンソール組織内のクラスターのリソースへのアクセスに応じて、ログインしているユーザーに表示されます。

アラートを表示

アラートを受信し始めるまでにどれくらい待つ必要がありますか**?**

最初の検出には最大 15 分、その後アラートが表示されるまで最大 5 分待ちます。これはアラートごとに異なります。

*コンソール エージェントなしで直接モードを使用すると、 **ONTAP**のアラートが表示されないのはなぜですか**?**

NetAppアラートは、オンプレミスの標準コンソール エージェントを使用する場合にのみ利用できます。直接モードを使用すると、クラスターは監視されず、アラートも表示されません。

アラート リスト ページから一部のアラートが消えるのはなぜですか**?**

アラート機能は、一部のアラートをアクティブ状態に維持し、カウンター条件が満たされるか、期間が経過するとアラートを閉じます。これはアラートごとに異なります。

すべてのアラートを表示するには、[ステータス] 列フィルターを選択し、[クローズ] オプションを選択します。

情報の表示

どのデバイスの解像度が最適ですか**?** NetAppアラートに推奨されるデバイス解像度は 1920 x 1080 以上です。

どのブラウザを使用すればよいですか**?**どの最新ブラウザでも動作します。

法律上の表示

法的通知から、著作権情報、商標、特許などを確認できます。

著作権

"https://www.netapp.com/company/legal/copyright/"

商標

NetApp、NetAppのロゴ、NetAppの商標一覧のページに掲載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。

"https://www.netapp.com/company/legal/trademarks/"

特許

現在NetAppが所有する特許の一覧は以下のページから閲覧できます。

https://www.netapp.com/pdf.html?item=/media/11887-patentspage.pdf

プライバシー ポリシー

"https://www.netapp.com/company/legal/privacy-policy/"

オープンソース

通知ファイルには、 NetAppソフトウェアで使用されるサードパーティの著作権およびライセンスに関する情報が提供されます。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。